

総額189億7,350万円

～「真珠のようにきらり輝く鳥羽」をめざし～

平成29年度の当初予算をお知らせします



平成29年度の当初予算が可決されましたのでお知らせします。

本年度は、市長の任期満了に伴う市長選挙が予定されているため、一般会計は骨格予算とし、投資的経費などの政策経費は極力抑え、市長選挙後の補正予算で調整することから、前年度に比べ9.0%減の102億4,300万円となっております。また、国民健康保険事業などの5つの特別会計および水道事業会計の総額は、87億3,050万円となり、合わせて総額189億7,350万円となります。

骨格予算とは

骨格予算とは、法律などにより支出が義務付けられている経費や、市民サービスの維持向上に必要な経費のほか、年度当初より事務執行が必要な経費など必要最低限の経費だけを盛り込んだ予算をいいます。

新規事業や政策的な経費などは、市長選挙後の補正予算において編成します。

一般会計予算の概要

歳入予算は、基幹財源である市税において、前年度より増収が見込まれるものの、国・県の補助金・負担金などや市債については、骨格予算として編成しました。

また、歳出予算では、第五次鳥羽市総合計画の将来像「真珠のようにきらり輝く鳥羽」の着実な推進のもと、地方版総合戦略「鳥羽市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げた基本目標を重点施策とし、予算編成を行いました。



まち・ひと・しごと 創生総合戦略に掲げた基本目標

基本目標	基本的方向
働く場の創出	魅力ある働く場の創出
	観光と連携した漁業振興
ひとの交流	移住・定住の促進
	観光魅力の向上
	インバウンド観光の推進
結婚・出産・子育て	教育環境の充実
	ワーキングママなど働く親の子育て支援
安心した暮らし	防災対策の充実
	時代に合ったまちづくり

平成29年度鳥羽市予算

一般会計		102億4,300万円
特別会計	国民健康保険事業	35億6,190万円
	介護保険事業	26億2,000万円
	定期航路事業	5億9,000万円
	特定環境保全公共下水道事業	1億4,260万円
	後期高齢者医療	5億2,030万円
	小計	74億3,480万円
企業会計		12億9,570万円
合計		189億7,350万円

当初予算に計上した主な事業を紹介します



学びたい・働きたい・住み続けたいという 思いが育つまち

移住・定住の促進

ひとの交流

6,195万1千円

移住定住奨励金など「とばぐらし」を促進する多様な取り組みを行うことで、切れ目ない、きめ細かな移住支援を推進します。



子育て応援事業

結婚・出産・子育て

489万5千円

新生児出産世帯に、子育て関連用品が購入できる「とばっ子子育て応援券」を交付するとともに、チャイルドシートなどの購入費を助成することで、子育て支援の充実を図ります。



鳥羽ファンと市民が幸せをわかちあうまち

漁業と観光の連携事業

働く場の創出

627万5千円



主要産業である漁業と観光の連携により、それぞれの強みを活かした魅力づくりによる産業活性化を図ります。

種苗放流事業

働く場の創出

1,067万9千円



水産資源の維持拡大による漁業の安定生産を目的に、あわび、ひらめなどの種苗放流の支援を実施します。

インバウンド対策事業

ひとの交流

763万円



市内の観光施設や宿泊施設などの事業者に対して、Wi-Fi環境の整備や多言語パンフレットなどの制作にかかる費用を支援するほか、「海女文化」など伊勢志摩地域の魅力を発信するなど、外国人観光客の受入体制の強化を図ります。

海女文化継承啓発事業

442万8千円



海女漁業者が地域で活動していく上での環境面を整えていくための費用を支援するなど、海女漁業の振興や海女文化の保存継承に向けた取り組みを進めます。

めざす
まちの姿

自然と調和した営みが 広がるまち

森と海・きずな事業

働く場の創出

1,091万6千円

森林の持つ本来の機能を回復させ、下流において豊かな海を育むため、環境林の整備を引き続き実施するとともに、資源の有効活用を図るうえで、間伐材の活用を促進します。



地域交通事業

ひとの交流

8,228万1千円

車などで移動できないかたの移動手段を確保するため、「かもめバス」を運行します。また、観光客などの利用促進を図るため、多言語対応バスマップの作製を行います。

合併浄化槽普及啓発事業

安心した暮らし

2,999万6千円

合併浄化槽への普及啓発を推進するとともに、鳥羽市生活排水対策推進計画のモデル地区である妙慶川流入区域の事業者が行う合併処理浄化槽への転換費用に対する支援を実施します。

めざす
まちの姿

生きがいや安心を みんなでつくるまち

いきいきお出かけ券事業

安心した暮らし

1,339万1千円

70歳以上のかたに「いきいきお出かけ券」を配布し、市営定期船やかもめバスのほか、近鉄電車を利用したときの運賃助成を行うことで、いきいきと外出ができるよう支援します。



へき地診療所運営事業

2億9,510万4千円

へき地の医療を支える診療所を運営し、地域住民が安心して受診できる医療体制を整えます。長岡診療所では、昨年度より指定管理者制度を導入し、継続的で安定した医療の確保を図ります。

防災対策事業

安心した暮らし

3,023万2千円

自治会・町内会が行う津波避難路への自主防災倉庫や津波避難路の整備を支援するなど、災害に強いまちづくりを進めます。



めざす
まちの姿

無駄なく効果の高い 行政経営が進むまち

ふるさと納税推進事業

2億5,130万3千円

ふるさと納税寄付金の増加を図るため、ふるさと納税業務や特産品の発注業務を委託し、県内外へのPRの促進、強化に取り組みます。

